



第183回 学長定例記者会見 お知らせ事項4

令和7年9月29日

広島大学 原爆放射線医科学研究所
被爆80年企画展示
『グビロが丘の祈り、フェニックスの誓い』を開催します
(10/14~12/25 開催)

1. 企画趣旨

本企画は、広島大学原爆放射線医科学研究所（原医研）と長崎大学原爆後障害研究所（原研）による被爆80年の特別企画です。これまで両研究所は、被爆医療、放射線障害等における被爆地の研究組織として、長く連携してきましたが、協同での展示は今回が初めての試みとなります。被爆地における大学の、原爆被爆に由来を持つ医学研究所のこれまでを、両研究所の所蔵する貴重な資料とともに、振り返ります。

2. 展示について

【期間】 2025年10月14日(火)～12月25日(木)
10:00～16:00(土日祝日を除く)

【会場】 広島大学 医学部 医学資料館 (広島市南区霞 1-2-3)

【来場方法】 入場無料 事前予約不要

3. タイトルについて ※チラシ参照

『グビロが丘』とは長崎医科大学（現長崎大学医学部）に由来する言葉で、ほぼ爆心地となった同大学では、多くの教員や医療従事者、そして学生の犠牲を出しました。生き残った学生が、友人の遺骨を集め、慰靈した場所が、『グビロが丘』でした。

『フェニックス』とは、戦後の新制・広島大学で制定された学章のモチーフとなった植物で、学内でもよく植えられています。これは、不死鳥のフェニックスに由来する通り、原爆被爆に負けない、学術の復興を決意した象徴です。

4. 展示の特徴

【広島と長崎の医学を総合的に見る】 広島と長崎の被爆医療研究について、別々に見せるだけではなく、これまで両地・両研究所で行ってきた歴史を総合的に展示します。

【長崎の資料の紹介】 広島ではなかなか知る機会の少ない、長崎での被爆医療研究の記録や資料の展示を行います。

【「触れる資料」の展示】 レプリカ資料を展示し、実際の医学記録を間近に感じてもらいます。この展示方法は、今回が初です。

【他の記念的行事や機関との連携】 本企画は、7月より長崎大学医学部原爆復興80周年記念講演会を皮切りに長崎でスタートし、9月には福島でも東日本大震災・原子力災害伝承館でも開催します。また、10月に広島で行われる日本放射線影響学会にも出展するなど、学術活動にも参加します。更に、秋に長崎と広島で行われる国際的な世界大会（IPPNW世界大会（長崎）とパグウォッシュ会議世界大会（広島））でも英語パネルでの展示を行い、多くの海外の参加者の方々にもご覧いただきます。

【今回のみ、本格的資料展示】 上記の通り、7月より各地で展示を展開させていただいていますが、それらの中心はパネル展示です。10月からの医学資料館での本企画のみが、資料を中心とした展示となります。また、他と比べて会期も長く設けました。多くの方には是非ご参加いただきたいです。

【お問い合わせ先】

広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部
(担当:久保田) TEL:082-257-5877

被爆80年

広島大学原爆放射線医科学研究所

長崎大学原爆後障害医療研究所

共同特別企画



2025年度 企画展示

原爆は実に多くの過酷な人生を生み出しましたが、被爆地の大学の医学部も、その一員でありました。

広島大学医学部は1945年8月5日に開校しました。

長崎大学医学部はほぼ爆心地となり、夏休みを返上して学ぶ学生、いつも通りの営みのはずであった研究者や病院は、突然大変大きな打撃を受けました。生き残った学生たちは、季節になると虞美人草が咲き誇る、医学部キャンパス近くの「グビロが丘」に、散り散りになった亡き友たちの遺骨を少しづつ拾い集め、慰靈碑を建てました。

広島大学は、戦後、学問の復興への決意を、力強くよみがえる不死鳥(フェニックス)の名を持つ植物に託して学章としました。

被爆に屈しない80年を過ごしてきた被爆地。その地の大学では、被爆医療、原爆医学研究に取り組み、現在もその原点を継承しています。今回はその取り組みの一端をご紹介します。

グビロが丘の祈り、 フェニックスの誓い

—被爆の医学を追い求めたヒロシマとナガサキの80年—

資料展示・パネル展示

会期

2025年 10月 14日(火)

~12月 25日(木)

10:00~16:00 (土曜日・日曜日・祝日閉館)

会場

広島大学医学部
医学資料館

広島大学霞キャンパス(大学病院前)

入場無料

主催 広島大学原爆放射線医科学研究所

共催 放射線災害・医科学研究拠点(広島大学・長崎大学・福島県立医科大学)

協力 広島大学医学部

企画・製作 原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部

問い合わせ 広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部 電話:082-257-5877

2025年度企画展示
グビロが丘の祈り、フェニックスの誓い
開催スケジュール

ご来場前に以下の最新情報をご確認ください。



[https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/abcenter/ お知らせ欄よりリンク](https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/abcenter/)

長崎開催

●7月14日(月) 13:00~17:00

長崎大学医学部原爆復興80年展示と共同 会場:出島メッセ 1階会議室101-C(長崎駅前)

●7月15日(火)~8月9日(土) 10:00~16:00

長崎大学医学部原爆復興80年展示と共同 会場:長崎大学医学部基礎研究棟ロビー

●8月20日(水) 10:00~16:00

広島大学・長崎大学学生によるピースマッチ 会場:長崎スタジアムシティ・ハピネスアリーナ

●10月2日(木)~10月4日(土) 10:00~16:00

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)世界大会出展 会場:出島メッセ コンベンションホール2

福島開催

●9月17日(水)~10月10日(金) 9:00~17:00

会場:東日本大震災・原子力災害伝承館 エントランスホール *休館日…火曜日(火曜祝日の場合は翌平日)

広島開催

●10月14日(火)~12月25日(水) 10:00~16:00

会場:広島大学医学部医学資料館(広島大学病院前) ※土・日・祝日休館

●10月23日(木)~10月26日(日)

日本放射線影響学会 第68回大会出展 会場:広島国際会議場

●10月26日(日)

学会参加者のみ

第65回 原子爆弾後障害研究会出展 会場:広島国際会議場

●11月1日(土)~11月5日(水)

英語展示

学会参加者のみ

パグウォッシュ会議世界大会(広島大会)出展 会場:広島国際会議場